

水道凍結による給湯できない場合の対処方法について

【①通常対処方法(推奨)】

①給湯器リモコンの電源(運転)をOFFにする

「台所と浴室のリモコンの電源(運転)をOFFにして、気温の上昇により自然に解凍するのをお待ちください。」

②凍結した部分の解凍を待つ

「外気温が上昇し凍結した部分が自然解凍されるのを待ってください。」



【②すぐにお湯を出したい時の対処方法】

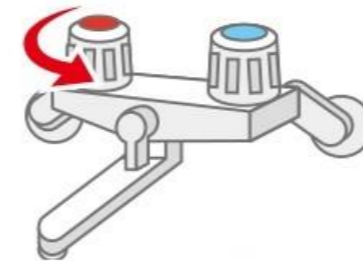
①給湯器リモコンの電源(運転)をOFFにする

「台所と浴室のリモコンの電源(運転)をOFFにしてください。」

②蛇口のお湯側を少し開けて、お湯が出る状態にする

「台所などの蛇口のお湯側を少し開け、水が流れる状態にしてください。」

お湯側を少し開ける



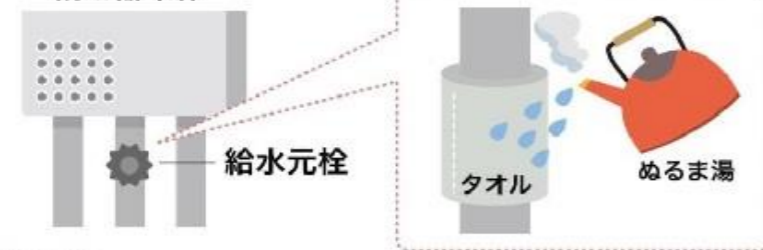
③給水元栓にぬるま湯をかける。

「給湯器に繋がっている給水元栓にタオルや布を被せ、その上からゆっくりとぬるま湯をかけてください。ぬるま湯で解凍したあとはタオルを外し水を丁寧に拭き取ってください。」

「熱湯をかけますと配管が破裂することがありますので十分注意してください。」

※配管が破裂した場合、当社で責任は負えません。各ご家庭の判断で行っていただきますよう、お願い致します。

給湯器本体



給水元栓

タオル

ぬるま湯

1.リモコンOFF

2.蛇口の給湯側を少し開ける

3.給水元栓にぬるま湯をかける

給水元栓にタオルを巻いてぬるま湯をかける

※最も推奨できるのは、自然解凍を待つことです。

「最も推奨できるのは、自然解凍を待つことです。給湯器や配管が故障・破損してしまうと修理や交換が必要になることもあるので、時間はかかりますが自然解凍をお待ちいただくのがお勧めです。」

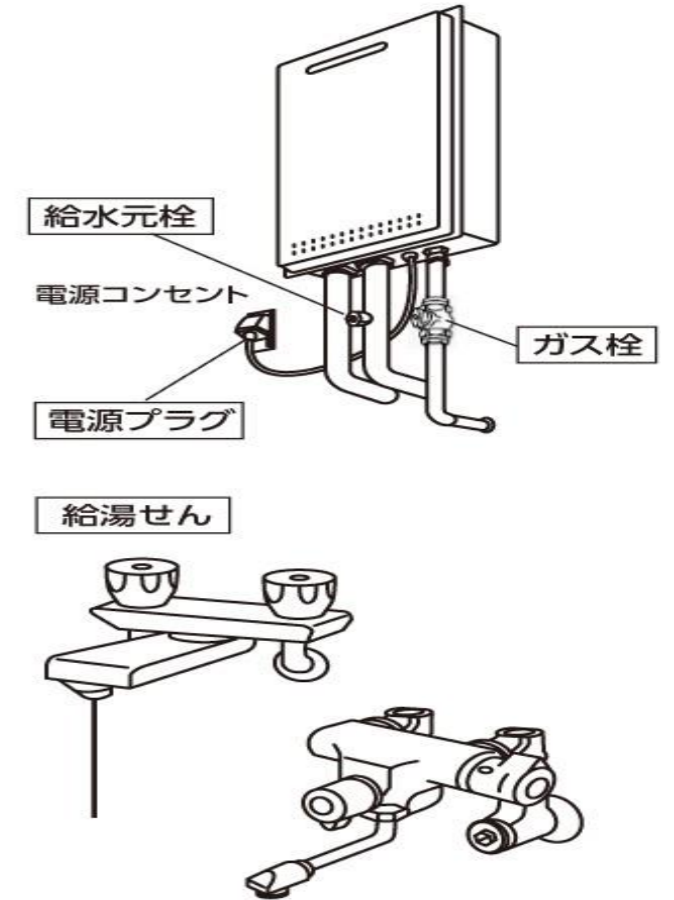
※配管の故障・修理には費用が発生します。

【③今後の凍結防止対策(万全対策)】

「水道管に巻いてある保温材が老朽化して本来の保温性能が劣化している場合は【巻き直しする】や、【配管にヒーター線を取り付ける】方法があります。」

設置ご希望の方は、お気軽にご連絡ください！

※ヒーター線を設置しても絶対に凍結しない訳ではございません。予めご了承下さい。



【凍結防止対策費用】

①保温材巻き直し(材料込み) 5,500 円/箇所～

②ヒーター線取付(材料込み) 13,500 円/本～

